

| | | | | |
|--|----|-----------------------------|----------------|----------------|
| 主務課：気候・海洋気象部海洋気象課 | | 関係課：海洋気象課、数値予報課、予報課、情報システム課 | | |
| 業績指標名 | | 単位 | 現況値（時点） | 目標値（年次） |
| 波浪予報の精度（北西太平洋などの外洋を対象とした波浪予測モデルの適中率） | | % | 69 （平成12年度） | 75 （平成17年度） |
| 関連アウトカム目標（関連施策等） 交通安全の確保（船舶のための気象情報の充実・改善） | | | | |
| <p>業績指標の解説</p> <p>「波浪予報の精度（北西太平洋などの外洋を対象とした波浪モデルの適中率）」とは、北西太平洋などの外洋を対象とした波浪モデルによる24時間先の波高の予測値が一定の誤差幅に入った割合をいう。具体的には、北西太平洋域における観測データあるいは対応する時刻の予測値が3mを超えた事例のうち、予測値が観測値の±30%以内の事例の割合である。</p> <p>外洋を対象とした波浪モデルの予測結果は、民間の気象事業者等に提供されるほか、船舶に対して無線で提供している外洋の波浪予想図の基礎データとして、船舶の安全運航等に活用されている。</p> | | | | |
| <p>目標設定の考え方</p> <p>平成13年3月に更新したスーパーコンピュータを用い、今後、数値予報モデルの改善、台風予報の精度向上とあわせて、沿岸で水深が浅くなることにより波が高くなる効果などを取り込んだモデルの開発、衛星観測による波高・海上風データの活用などを進め、10%程度の精度改善を目指す。</p> | | | | |
| （参考）過去の実績値 | | | | （備考） |
| H8 | H9 | H10 | H11 | H12 |
| | | | | 69 |
| | | | | H12から精度評価を開始 |